

産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会
令和5年度講演会「ハザードマップ作成における地質地盤情報の利活用」のお知らせ

日時 令和6年1月18日(木) 13:30~16:00

場所 北とぴあ 第二研修室(東京都北区王子)

主催 産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会

共催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

開催趣旨

2023年度は首都圏の本格的な地盤調査の契機となった関東地震の発生から100年という節目の年です。この100年間で強震動や液状化など、地震に起因する地盤災害についての知見が蓄積され、それらに基づいて数多くのハザードマップが作成されてきました。本講演会では、地質地盤情報の観点からみた地盤災害に関するハザードマップの現状と課題について、様々な立場からご紹介いただき、ハザードマップに関する理解を深めるとともに、地盤災害対策における地質地盤情報の役割や利活用法などについて考えたいと思います。

プログラム

- 13:30~13:35 開会挨拶
宮地 良典(産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会会長)
- 13:35~14:05 宇根 寛(元国土地理院)
「地図から読み解く自然の営み —ハザードマップを信じるな(?)—」
- 14:05~14:35 平田 直(東京大学名誉教授)
「東京都地震被害想定について」
- 14:35~14:45 休憩
- 14:45~15:15 浅尾一巳(防災科学技術研究所)
「自治体におけるハザードマップ作成の現状と課題：
地震・津波ハザードマップの作成 —千葉県を例に—」
- 15:15~15:45 岩田孝仁(静岡大学)
「ハザードマップの持つ防災情報性」
- 15:45~15:55 総合討論
- 15:55~16:00 閉会挨拶

参加費無料/事前登録制(下記HPより)

産技連講演会HP <https://www.gsj.jp/information/domestic/sgr/>



お問い合わせ

産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会 事務局(産業技術総合研究所内)

e-mail: sangi-chishitsu-jimukyoku-ml@aist.go.jp

* ジオ・スクリーニングネット: CPD(2単位)を取得できます。

希望される方は参加登録時に「CPD希望」をご選択ください。